

## 令和 7 年度実施内容

### 《実施内容》

講義では、若年層の投票率低下が進んでいることについて話し、政治に参加すること・投票することの大切さを伝えました。また、投票するために必要な知識として、選挙の種類や投票方法について紹介しました。

その後の模擬投票では、2人の候補者が豊田市長として「未来の豊田市」をどのようなまちにするか演説を行い、その内容を聞いて児童・生徒の皆さんに投票してもらいました。実際の投票所と同じように記載台や投票箱を使用し、受付業務や交付機を使用した投票用紙交付作業、投票管理者・立会人の仕事も体験してもらいました。

また、最後の開票作業では、投票用紙計数機の実演を交えて結果発表を行いました。

### 《実施の様子》



### 《実施後アンケートの紹介》

#### ●小学生

投票のやり方は思ったよりずっと簡単で、18歳になったら絶対行こうと思いました。

#### ●中学、高校生

実際の投票について体験することができたので、「投票のやり方が分からないから選挙に行かない」と思うことがなくなりました。若い有権者の重要性を理解できて、私も18歳になったら投票に行こうと思いました。

#### ●保護者

子どもが、楽しい授業だったと話してくれました。候補者を選んだ理由、投票方法、思ったより手短かにできることがわかったと話してくれました。話を聞くだけでなく、実際に体験できたことが良い機会になったと思います。

#### ●教員

実際に選挙で使っている備品に触れたり、模擬投票を行ったりしたことで、児童の興味関心をひき、理解を深めることができたと思います。説明も分かりやすく、子ども達は楽しそうでした。選挙へ行こうという意欲を高められたと思います。